



Mariho Hata

神奈川県出身。小学5年生頃から周りの子と何かが違うと違和感を持ちはじめ、17歳でようやく自閉スペクトラム症と診断がつく。幼少の頃より音楽や舞台芸術に親しみ、中学卒業後は歌手活動、また劇団公演などへの出演を経て2015年よりオーストリアのウィーンに留学。留学先でも、学校や外出先でのパニックが起こることはあったが、周りの人に支えられて留学生活をおくった。

2021年より日本での活動を始め、音楽/舞台活動だけでなく、自閉スペクトラム症(ASD)に関する講演会、YouTubeやSNSを使った情報発信などを行っている。

また言語学習にも強い関心を持ち、これまでに英語、ドイツ語、オランダ語、ASL(アメリカ手話)、フランス語を学習した。

秦万里子

音楽家。3歳からピアノを始める。

学習院、国立(くにたち)音大ピアノ科、バークリー音楽院へ進み、帰国。2010~12年、NHK「歌うコンシェルジュ」の司会として出演後、コメンテーター、「芸能界特技王決定戦TEPPENピアノ部門」の審査員などを務めた。音楽を楽しむことに徹底したライブ、コンサートを行い、



自分自身の介護経験、発達障害の双子の娘の育児経験を生かした各種施設、教育現場などでの講演も好評。音楽指導にも力を入れ、楽譜を使わない9のアマチュアグループ(総称Cha-Cha)を率いて、その独自の世界を広げ、平和への思いを国内外(広島、アメリカ、マレーシアなど)で歌を通して伝えている。

鶴沼地区郷土づくり推進会議とは？

誰もが安心して暮らせる鶴沼づくりのために「気づき・見守り・つながり」を活動テーマに鶴沼地区内の地域団体と公募委員が地域の課題解決や魅力を高める取り組みなどを行っています

第一部では当会議の活動報告を行います



くげぬまグリーンコンサート



まちづくりミーティング



夏のデイトリップ・施設見学